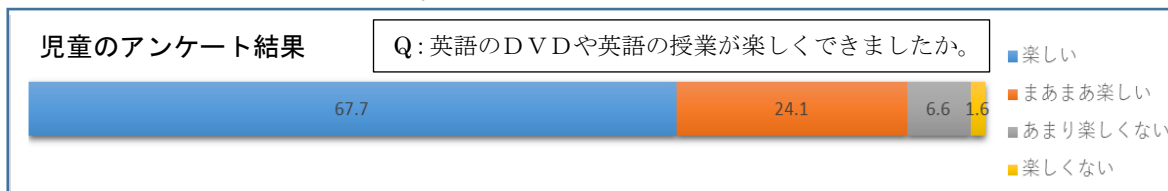


1 本校の取組状況と成果

六ツ美中部小学校では、毎日の昼なび（昼の学びタイム）13時40分から13時50分を「英語活動」の時間としています。「Hello song」が流れると、児童はジェスチャーを交えて元気に歌い出し、英語を聞く耳と発話する声の準備を整えます。そして、スキット場面から会話の状況をイメージし、歌やチャンツ、楽しいリズムに乗って Key sentence や key word を声に出して練習しています。学級担任は、児童の豊かな表現力や意欲を引き出せるよう範となりながら、明るい表情とクリアな声で児童と共に英語を発話しています。児童が戸惑う場合はゆっくり発音するなどの工夫をします。



令和3年度の英語活動について児童にアンケートを行ったところ、「英語のDVDや英語の授業が楽しくできましたか」という質問に対し、「楽しい」「とても楽しい」と回答した児童は、全体の91%でした。このことから、親しみやすい歌やチャンツを取り入れながら、児童の自然な発話を促すDVDの内容構成により、興味関心や楽しさを引き出していることが伺えます。また、視聴覚教材の活用により、児童の印象に残る現実的な場면을提示することができ、さらに繰り返し利用できることで単語や表現の定着を図ることに役立っています。



2 保護者・地域の声

保護者には例年授業参観で公開していましたが、令和3年度は実際に参観していただく機会がありませんでした。学校評議員の方には、外国語活動・英語活動の授業を参観していただく機会を設けました。英語の歌に合わせて楽しそうに踊る姿や、DVDのスキット場面をペアの友達と流暢に再現する活動に、英語への慣れや親しみが浸透しつつあることを評価していただきました。

3 まとめ

DVD視聴を通して英語の音声に慣れ親しみながら、簡単な自己紹介や好きなものを尋ね合う表現力が身に付いてきました。また、数を数える場面で英語をさりげなく用いている低学年の姿が見られました。今後も、日常に生きて働く英語に近付けるようDVD視聴を活用した指導法の工夫を重ねていきたいと考えます。